

西彼保健所感染症情報

令和7年 第48週 令和7年11月24日 ～ 令和7年11月30日

全数把握対象感染症 発生状況

※報告日週掲載 (県作成速報: 診断日週掲載)

一類感染症	報告なし
二類感染症	報告なし
三類感染症	報告なし
四類感染症	報告なし
五類感染症	報告なし

定点把握の対象となる5類感染症発生状況 (定点医療機関当たり患者数) ↑;前週より増加 ↑↑;2週連続増加 ↑↑↑;急増

疾病名	週別 発生状況		基準値			疾病名	週別 発生状況		基準値		
			警報レベル		注意報レベル				警報レベル		注意報レベル
	47 週	48 週	開始	終息			開始	終息			
インフルエンザ定点	23.6 注意報	29.4 注意報	30	10	10	突発性発しん	0.00	0.67 ↑			
COVID-19	0.60	1.60 ↑				ヘルパンギーナ	0.00	0.00	6	2	
急性呼吸器感染症（ARI）	113.8 ↑↑↑	96.4				流行性耳下腺炎	0.00	0.33 ↑	6	2	3
R Sウイルス感染症	0.00	0.00				急性出血性結膜炎	0.00	0.00	1	0.1	
咽頭結膜熱	0.00	0.33 ↑	3	1		流行性角結膜炎	0.00	0.00	8	4	
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	4.67	4.33	8	4		細菌性髄膜炎	0.00	0.00			
感染性胃腸炎	5.33	4.67	20	12		無菌性髄膜炎	0.00	0.00			
水痘	0.00	0.00	2	1	1	マイコプラズマ肺炎	0.00	1.00 ↑			
手足口病	0.67	2.00 ↑	5	2		クラミジア肺炎	0.00	0.00			
伝染性紅斑（リンゴ病）	1.67 警報	2.00 警報	2	1		感染性胃腸炎（ロタウイルス）	0.00	0.00			

トピックス・季節情報

インフルエンザに注意しましょう

長崎県における報告数は第47週から「30」を超え、警報レベルとなっており、県はインフルエンザ流行警報を発表しています。

管内における報告数は第46週から「10」を超え、注意報レベルとなっています。

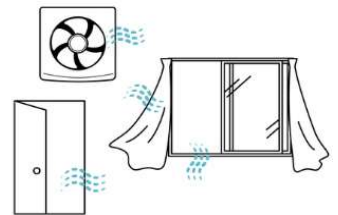
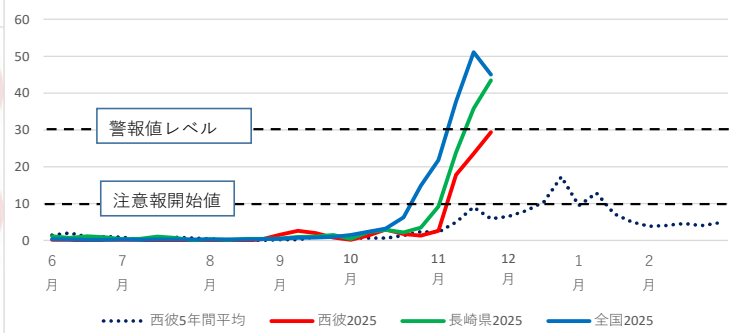
感染予防対策として、マスクは鼻と口にしっかりフィットさせた状態で着用しましょう。くしゃみや咳だけでなく、普段の会話でも飛沫(しぶき)が飛びます。可能な限りマスクを着用することを推奨します。

人は無意識に顔を触ることが多く、気づかぬうちに鼻や口などの粘膜にウイルスをつけてしまいます。マスクの着用や手洗いを徹底しましょう。手洗いがすぐにできない場合は、アルコールを使った手指消毒も効果的です。

日頃からバランスの良い食事や十分な休養をとり、体調を整えることも大切です。

換気は1時間に2回以上が効果的です。必ずしも窓を開けての換気が必要なわけではありません。換気扇などの機械設備を活用し、効果的な換気を心がけましょう。

インフルエンザ発生動向 定点医療機関あたりの報告数 (週)



✓咳エチケット ✓手指衛生 ✓換気 ✓十分な休養 ✓バランスの取れた食事